

6 安全な水とトイレ
を世界中に



水の無駄遣いを止めるために

～いま私たちにできること～

2年5組 22番

SDGS 目標NO,6

～安全な水とトイレを世界中に～

SDGS 目標NO,6とは、世界中の人が安心して水を利用できる未来を目指したものの。

世界にはきれいな水を使えず、十分な水を得ることができない人が大勢いる。また、そのせいで亡くなっていってしまう人がいるので、減らすために中学生の私たちに何ができるか。

それを見つけるために、私は1日に人はどれだけの量の水を無駄遣いしているか試してみた。

普段使う水の量

1回に使う水の量

- ①トイレ・・・約10ℓ
- ②食事・・・約60ℓ
- ③お風呂・・・約200ℓ
- ④シャワー・・・約60ℓ
- ⑤洗濯・・・約100ℓ
- ⑥洗濯(風呂の残り湯)・・・約50ℓ
- ⑦手洗い、洗面・・・約6ℓ
- ⑧歯磨き・・・約6ℓ

私が使った量

- 約50ℓ
- 約180ℓ
- 約200ℓ
- 約60ℓ
- 0ℓ
- 約50ℓ
- 約18ℓ
- 約18ℓ

※⑧:蛇口の水を、30秒間出しっぱなしで口をゆすいだ時。コップに水を入れて使った場合約0.3ℓ。

改善点

- ①トイレ：流すときに、「大」と「小」をしっかりと使い分ける。
- ②食事：洗う際の水を流す時間を短くする。水をためる。蛇口を大きくひねらない。無洗米を使う。洗剤の量を減らす。油のついた食器などは不要な紙などでとってから洗う。
- ③お風呂：水を張る量を減らす。短い間隔でお風呂に入る。
- ④シャワー：シャワーヘッドをエコモデルにする。水を出しっぱなしにしない。
- ⑤・⑥洗濯：おふろの残り湯を使う。1度にまとめて洗う。
- ⑦手洗い・洗顔：蛇口をのひねりを小さくする。洗面器を使う(洗顔)
- ⑧歯磨き：コップを使う。

私たちができること

水を自由に使うことができる日本人の私たちは、水を何も考えずに無駄に使いすぎていると思う。

そこで中学生の私たちにできることは、水を無駄に使いすぎってしまう日本人の意識を変えること、水の大切さを人々に伝えることだと思う。

感想

実際に水の節約を意識しながら1日を過ごしてみて、普段使う水の量を減らせることができると分かった。今までは水のことをあまり気にせず使っていたのでこれからも節約意識を継続しようと思う。

無駄な水を減らすことで、家計が助かることだけでなく、環境改善にも貢献出来ると思う。

皆さんもぜひ、取り組んでみてください！

